

「自然を活用する発達段階に応じた運動プログラム」推進事業 しぜんとともだち

- 1 趣 旨 未就学児（年長園児）が自然の中でできる遊びを体験し、その楽しさを味わうことにより、自然が好きな子供を育てるとともに、自然と共に生きようとする意識を高める。
- 2 期 日 令和元年7月19日（金）～20日（土）1泊2日
- 3 参加者 幼保連携型認定こども園「カトリック垂水幼稚園」の園児28人、引率者7人
- 4 指導者 国立大隅青少年自然の家職員3人

5 日 程

7月19日（金）	7月20日（土）
9:30 出合いのつどい、オリエンテーション	6:00 起床・洗顔・着替え
10:00 野外炊飯（昼食づくり・カレーライス）	7:00 朝のつどい（ラジオ体操）
13:30 鹿屋市上園海岸に移動（マイクロバス）	7:30 朝食（レストラン）
14:00 生物観察・スイカ割り	8:40 退所点検
16:00 自然の家に移動（マイクロバス）	9:00 ハイキング
17:30 入浴・夕食（レストラン）	（本館→太陽の丘→太陽の家→本館）
20:00 花火	11:00 別れのつどい
20:30 就寝準備・就寝	

6 事業運営上の配慮

- 野外炊飯時の薪割り道具や海遊び時（当日は強風により中止）の浮く道具等を準備し、年長園児が安全に自然の中で活動ができるよう配慮した。
- 荒天の天気予報の中で、幼稚園の活動希望と施設側の条件（安全面・活動場所）を互いに照らし合わせた上で、できる限り屋外での活動が実施できるように配慮した。

7 参加者の感想

- 活動時間に余裕を持って計画を立てられたので、少し疲れが見えた子供達もゆっくり過ごす時間を設けることで元気を取り戻し、次の活動を楽しく取り組んでいたように思います。
- 2日目も雨の心配が少なくなりハイキングとしましたが、歩くコースが違うと子供達にとって、自然からの刺激が多く、ゴール後の外でのおやつタイムも風を感じながら楽しむことができました。

8 成果

- 海遊びはできなかったが、砂浜での磯遊び、ハイキング（本館炊飯場・太陽の丘）を屋外で実施でき、子供達にとって自然の中で発見が多い活動を実施できた。
- 2年目の連携となり、食事時間や疲労度、準備状況に合わせて引率者と施設側で相談しながら、活動を無理なく実施できた。

